

市役所等公共施設整備 ワークショップ通信

03



地域スマイルポイントの
対象ワークショップだよ!

平成30年5月20日(日)

13:30~16:30【参加者:22人】

《プログラム》

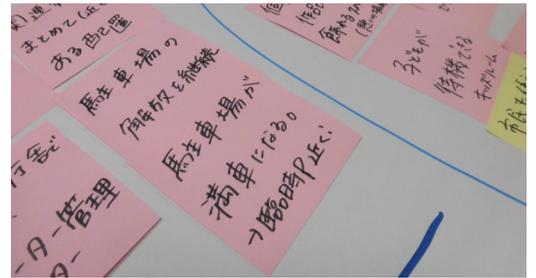
- 13:30 あいさつとふりかえり
- 13:40 グループワーク
「新庁舎に必要な機能について考えよう(前半)」
- 15:00 グループワーク
「新庁舎に必要な機能について考えよう(後半)」
- 16:00 全体発表
- 16:20 講評・次回のご案内

市役所の建替えに向けて、市民にとって、今後の市役所はどのようなもので、どうあるべきかという総論的なことから、設計に向けての仕様書などに取り入れていくための色々なご意見ご提案等を話し合うための市民ワークショップが始まっています。(全5回)

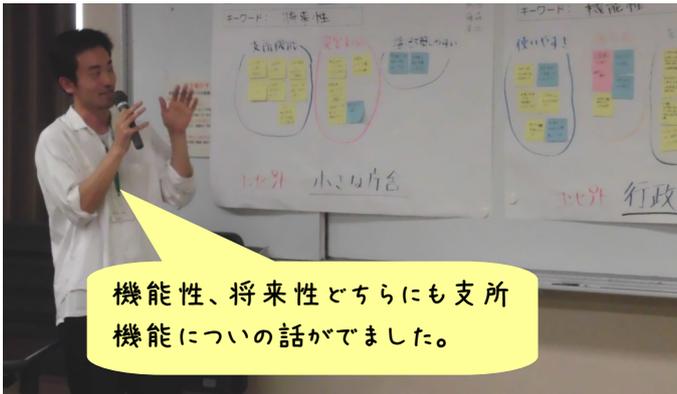
第3回ワークショップでは、新庁舎の機能について、意見交換を行いました。今回はその時の様子をお届けします。

【グループワーク】(テーマ:新庁舎に必要な機能について考えよう)

今までの2回のワークショップから出てきた7つのキーワードの中から2つ選んで市役所を建て替えるにあたって大事なことはなんなのか、どんな庁舎を目指すべきかを話し合いました。その中で、市役所を作っていくうえでのコンセプトを考えました。



【Aグループ】(選んだキーワード:①機能性②将来性)



機能性、将来性どちらにも支所機能についての話ができました。

【コンセプト】

- ・行政と市民の共働
- ・小さな庁舎

○市役所は司令塔として、各校区に進めている地域共生ステーションなどを支所機能とし、連携していくことが大事。

○市役所自体をコンパクトにする。

○災害時に対応できるシステムを構築することが大事である。

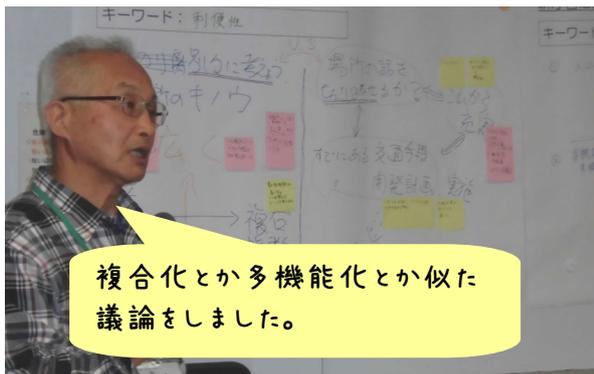
○人口の増減に対応できる、増改築しやすい庁舎を設計する必要がある。

【Bグループ】(選んだキーワード:①利便性②将来性)

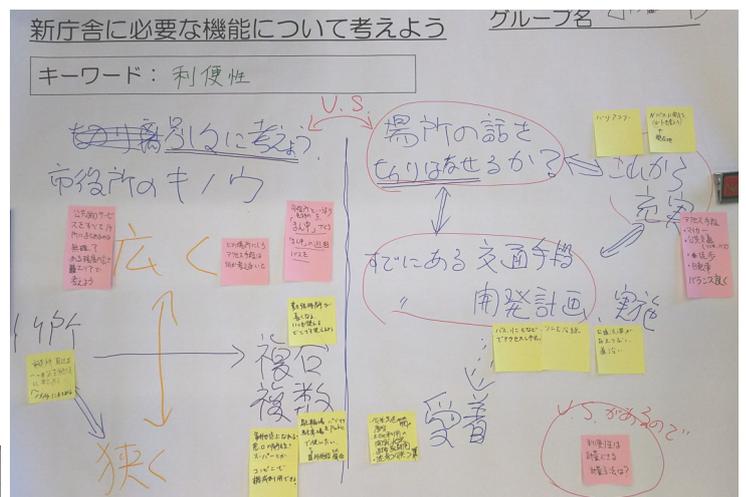
○既に色々な計画があつて進んでいるので、そういう流れに沿って考えないといけない。

○場所は、現在のある場所について愛着という物が歴史的にもある。

○複合化とか多機能化を考えると一か所に集めるというのは無理なので、ある程度の範囲で機能も場所も広く考えた方がいい。



複合化とか多機能化とか似た議論をしました。



○利便性というのは計れるので、計量して客観的に数字で出した方がいい。

○長期的な視点から人口のピークに合わせた規模で整備しないとイケない。人口減少に対して、スリム化省力化も必要。

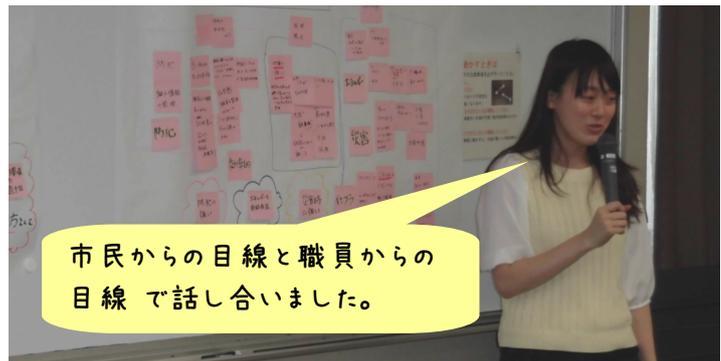
【Cグループ】(選んだキーワード:①安全性②機能性)

○不審者の侵入や多くの個人情報を取扱っているため、防犯に強い庁舎にする。

○地震や災害時にインフラが途絶える心配があるため、エネルギーを自給自足できる機能が必要。

○市役所に住民票を取りに来るだけでなく、訪れる機会を作っていくため、文化的機能(自習室など)が大事。

○職員の働く環境が良くなれば、仕事に対するモチベーションが上がって市民にも還元できる。



市民からの目線と職員からの目線で話し合いました。

【コンセプト】

- ・防犯に強い、エネルギーを自給自足、災害時に強い頼れる庁舎
- ・自由度が高い×働く環境の快適性

【Dグループ】(選んだキーワード:①機能性②経済性・将来性)

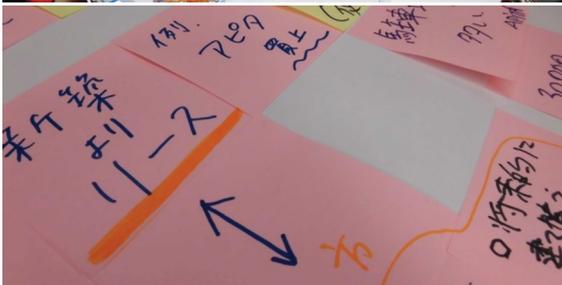


○フレキシブルな活用ができる市役所がいい。会議室や議場は使っていない時、自習室にしたりとか多目的に利用する。

○建物の複合化ではなく、ちょっとした公園を併設して市民の交流を促す市役所にする。

○人口減少を前提としてアピタをリースすれば、建替える費用や、土地代がかからないので、経済的。

○一方で、市役所は住民が頼れる場所であってほしい。木造にするとかしてシンボルになるようにして、長く使える市役所を今の場所でいいので造るのも大切。



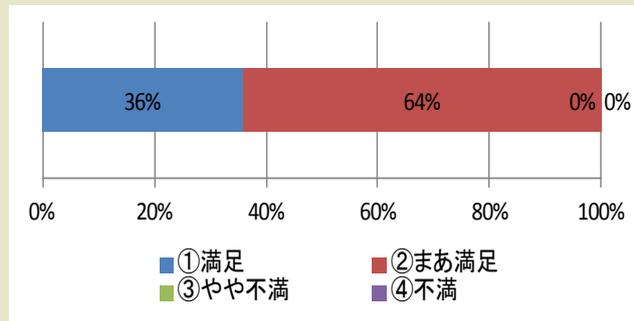
【恒川先生からのまとめ】

振り返ってみると、機能性、利便性、将来性について議論されたグループが多くありました。一方で、拠点性や環境といったことには触れられたグループがありませんでした。どうしても抽象的な議論にならざるをえないなかで皆さんから色々なアイデアがいただけたのではないかと思います。次回以降は、今までに議論のなかった公民館や子育て支援センターといった今ある複合的な機能とそれらがどの様に連携していくのか、より具体的な議論ができるようにしていきたいと思います。



【アンケートより】

1) 本日のワークショップについて



2) グループワークについて

- ・メンバー入替えて新鮮な視点味わえました。
- ・将来性のことも踏まえながら現実的なことを議論ができた。

3) 全体発表について

- ・多岐にわたるご意見についても必ず共通点があり、方向性については、一致している点が面白い。

4) その他

- ・参加人数は少なめでしたが、初めてお会いする方も何人かいらっしまったので、大変有意義でした。
- ・市の将来を決定するWSで大変重要と思う。
- ・スリムな行政、市民に役割を移す支所機能化など、箱物に過大な投資をしてはならない。

【次回以降のワークショップの案内】

第4回ワークショップ

日 時:平成30年6月23日(土)

午後1時30分から午後4時30分まで

場 所:長久手市役所西庁舎3階研修室

申込方法:事前申込み不要(どなたでも参加可能です。)

内 容:新庁舎に必要な機能に関するグループワーク

第5回ワークショップ

日 時:平成30年7月28日(土)

午後1時30分から午後4時30分まで

場 所:長久手市役所西庁舎3階研修室

内 容:ワークショップの総まとめ

